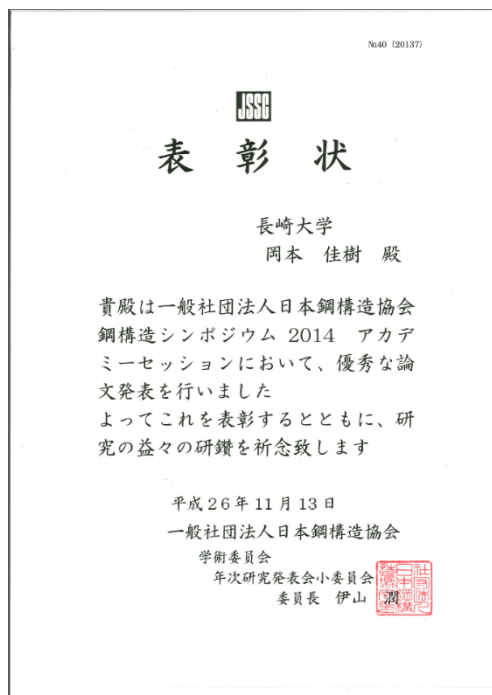


工学研究科博士前期過程総合工学専攻構造工学コースの岡本 佳樹さんが一般社団法人日本鋼構造協会鋼構造シンポジウム 2014 において優秀講演賞を受賞しました。



工学研究科博士前期過程総合工学専攻
構造工学コース 2 年生
岡本 佳樹さん



2014 年 11 月 13 日、14 日に東京ファッションタウンビルで開催された表記学会において、工学研究科博士前期過程総合工学専攻構造工学コース 2 年の岡本 佳樹さんが優秀講演賞を受賞しました。講演題目、共著者は以下の通りです。

記

講演題目：熱負荷による鋼部材の疲労亀裂の欠陥検知法に関する研究

共著者：岡本 佳樹 草野 壱俊 松田 浩 出水 享

本大会は、全国から鋼構造分野の実務で活躍する技術者や大学の研究者が集まって毎年開催されています。同賞は、講演会で研究成果を発表し、特に優れた講演者に与えられるものです。